

みんなの要求みんなて実現！ 広げよう共同の輪！

大阪春闘共闘ニューズ

No.1 09年11月19日

〒530-0034
大阪市北区錦町2-2
大阪労連気付
TEL (06) 6353-6421

2010年春闘共闘委員会結成



11月18日(水)、2010年大阪春闘共闘委員会の結成総会が国労会館で開催されました。大阪労連宮武事務局長が、「二番底と言われるほど年末からの経済の落ち込みが予想され、派遣村がまた必要とされるのでは？」という不安の声が出されている。10月に大阪府内9つの地域で行われたハローワーク前のアンケートには288人が回答したが、過半数が前職正社員であった。しかも失職の期間が3カ月～6カ月、6カ月を越す人も少なくない。雇用保険

と、貯金の取り崩しで生活しているが、すでに雇用保険が切れかけているし、切れた人もいる。

そういう意味では、地域からの運動が非常に重要な意味を持つ。」と今春闘の意義を強調。

「最賃1000円」は実現可能か？

不況の中で、最低賃金1000円の可能性について意見が出されました。「企業内最賃を提起し、力のあるところは1000円以上を提起しているが、1000円は高すぎるという声もある。」(化学一般)、「経営困難な企業では最賃1000円を実施したら会社がつぶれる。中小企業が1000円を保障できるような援助を実現してほしい。」(JMIU)、「課税限度額の問題も一緒にたたかわないと、時間給が上がっても一時金なくしたりして総額を上げない経営者もいる。」(生協労連)、「契約社員は時間給1000円だが、契約終了すれば次の保障はない。こんな労働者をつくっていいのか。」(国労)などの意見が出されました。

川辺議長は「最賃平均1000円は民主党がマニフェストに掲げたこと。これを実施させるための署名運動は必要。」と訴えました。14単産、1地域が参加しました。

結成総会の最後に、春闘共闘委員会の体制を確認しました。

代表委員

川辺 和宏(大阪労連)、水原康雄(民放労連・関西MIC)、_____ (みどうすじ実行委)

※12月初旬に決定

事務局長 宮武 正次(大阪労連)

地域ですすむ「なんでも相談」

門真(年末・年始)、池田(12月初旬 ダイハツ合理化市民向けピラ配布と駅頭宣伝)、箕面(12月5、10、18日 なんでも相談会)、四条畷、西淀川労連(12月23日 なんでも相談会)、淀川・東淀川労連、高槻・島本労連(12月5、6日 相談会実施に向け大量宣伝)、東大阪労連(11月30日、12月1日 労働相談ホットライン)、八尾労連(11月28、29日 なんでも相談村)